

2 参加大学における調査結果の利用事例 - ロヨラメリーマウント大学とペパーダイン大学 -

相原 総一郎
(大阪薫英女子短期大学)

1 . はじめに

訪問調査班は、2004年9月13日(月)から17日(金)にカリフォルニア大学ロサンゼルス校、ロヨラメリーマウント大学、ペパーダイン大学を訪問した。本稿では、高等教育研究所(HERI)の学生調査に参加する2つの大学、ロヨラメリーマウント大学とペパーダイン大学での調査結果の利用事例を報告する。

2つの大学は、どちらもロサンゼルス郊外に位置する中規模の宗教系私立大学である。調査研究を担当する部局があり、学生調査をはじめ各種の調査データや統計資料を管理している。そして、大学の基本データ(Fact Book)を作成している。

2 . 大学の概要

ロヨラメリーマウント大学(Loyola Marymount University : <http://www.lmu.edu/>)は、1911年創設のカトリック系私立大学である。キャンパスはロサンゼルス国際空港にほど近い海岸の近くにある。学生数は学部学生5,724人、大学院生1,787人である。学部学生の構成は、州内出身者比率74%、女子学生比率55%、白人比率56%、そして高校での成績(GPA)が3.75以上である学生比率33%である。志願者にはSATかACTの得点の提出が求められる。入学許可は56%。新入生の上位50%のSATスコアは読解力530-630点、数学540-640点である。授業料29,834ドル、学生寮費11,04ドルが必要である。学部学生の49%、とくに第一年次生は94%が、キャンパス内にある立派な学生寮に入る(College Board資料)。

ペパーダイン大学(Pepperdine University : <http://www.pepperdine.edu/>)は、1937年創設のキリスト教系私立大学である。キャンパスはアメリカ西海岸マリブビーチを展望する丘陵にある。学生数は学部学生3,297人、大学院生3,597人である。学部学生の構成は、州内出身者比率52%、女子学生比率54%、白人比率66%、そして高校での成績(GPA)が3.75以上である学生比率55%である。志願者にはSATかACTの得点の提出が求められる。入学許可は28%。新入生の上位50%のSATスコアは読解力560-670点、数学570-680点である。授業料32,740ドル、学生寮費9,500ドルが必要である(College Board資料)。ペパーダイン大学には、教養教育を担当するシーヴァーカレッジ(Seaver College)の他に4つの大学院がある。

3．担当部局

どちらの大学も IR(Institutional research)担当の部局が学生調査を管理している。IR部局とは、大学が意思決定や政策評価をするために、資料を収集し、統計的分析や助言をする部局である。また、統計資料集を作成し、内外からの要請に応じて情報を提供する。ロヨラメリーマウント大学は IR 部局 (Director of Institutional Research)、ペパーダイン大学は計画評価 IR 部 (Office of Planning, Assessment, and Institutional Research) と名称はいくらか違うが、どちらも副学長の直属にあり、IR の専門職が担当している。

4．学生調査の利用法

大学が、どのように学生調査の結果を利用しているかを、(1) 新入生の変化、(2) 準拠大学との比較、(3) 在学生の变化、(4) その他の利用の 4 点について報告する。

(1) 新入生の変化

大学にとって最大の関心事といってよいのが新入生の募集である。学生調査は、第一に新入生調査で利用される。資料 3.2.1 は、ロヨラメリーマウント大学の調査の結果である。1990 年から毎年、ロヨラメリーマウント大学は学生調査に参加している。そして、調査では志望順位をたずねている。調査結果は、図に示すように、第一志望の学生が 6 割を超えて最も多い。しかし、長期的には漸減の傾向である。大学は、長期的動向から、学生募集の対策を立案する。

(2) 準拠大学との比較

大学にとって 2 番目の関心事といえば他大学の事情である。実際、各大学が学生調査に参加する最大の目的は、他大学の情報の入手である。学生調査を実施する高等教育研究所 (HERI) は、もちろん他大学の個別情報は公開しない。代わりに、各大学がそれぞれ準拠する大学群の資料を提供する。資料 3.2.2 ではロヨラメリーマウント大学が私立大学の総計群 (APU) と、資料 3.2.3 ではペパーダイン大学が宗教系私立の選抜度が高い大学群と、それぞれ自分たちの学生と比べている。大学は、全米での学生の特徴を明らかにできる。

(3) 在学生の变化

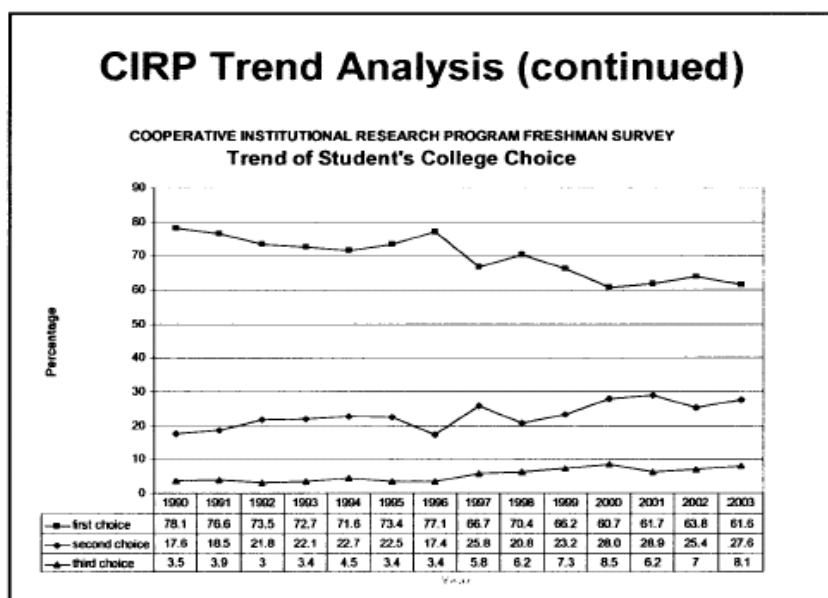
学生調査では学生に社会保障番号をたずねているから、追跡調査が可能である。複数の調査結果を利用することで、学生の入学から卒業までの変化を明らかにすることもできる。資料 3.2.4 は、5 時点 (90 年, 92 年, 94 年, 96 年, 98 年) の新入生が、卒業年次までにどのように変化したかを示している。大学は、大学教育の付加価値を明らかにできる。

(4) その他の利用

学生調査のその他の利用として 2 つあげる。資料 3.2.5 は、大学教育に対するペパーダイン大学の大学教員と学生との価値観の違いである。また、学生調査では参加大学は独自

に項目を設けて調査もできる。ロヨラメリーマウント大学では、コアカリキュラムの評価を独自にしている。資料 3.2.6 は、その設問と問題の一部である。

資料 3.2.1 新入生の変化（ロヨラメリーマウント大学）



資料 3.2.2 準拠大学との比較（ロヨラメリーマウント大学）

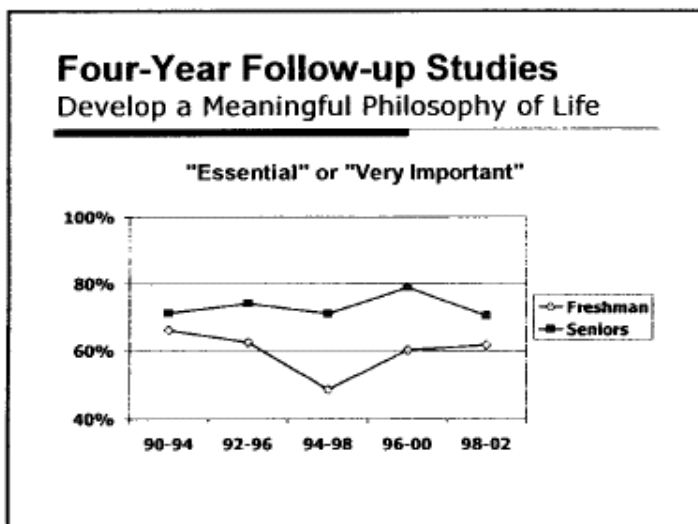
Table 2. Self-rated Abilities

	LMU		APU	
	Male	Female	Male	Female
Academic ability	*81.6%	*76.5%	89.4%	85.4%
Artistic ability	*39.6%	*39.5%	30.8%	33.8%
Computer skills	52.5%	29.0%	55.5%	26.2%
Cooperativeness	73.7%	77.5%	73.1%	76.5%
Creativity	*68.4%	*65.9%	62.0%	60.3%
Drive to achieve	74.7%	82.0%	78.1%	84.8%
Emotional Health	61.7%	53.3%	64.2%	54.7%
Leadership ability	70.7%	65.6%	69.2%	65.5%
Mathematical ability	*51.6%	*33.6%	70.2%	51.4%
Physical health	*70.9%	53.3%	68.6%	53.7%
Popularity	52.4%	*45.2%	48.2%	37.9%
Public speaking ability	47.3%	47.9%	47.8%	43.3%
Self-confidence (intellectual)	69.2%	53.8%	76.9%	60.9%

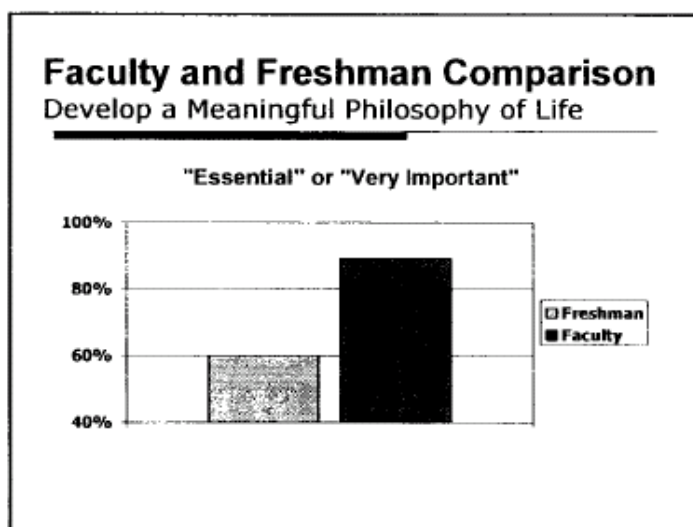
資料 3.2.3 準拠大学との比較（ペパーダイン大学）

Average high school grade:	Other Religious 4-yr College High Selectivity			Seaver College		
	Total	Men	Women	Total	Men	Women
A or A+.....	29.5%	22.2%	34.9%	35.8%	31.5%	38.5%
A.....	27.9	25.3	29.9	34.3	32.6	35.4
B+.....	20.0	21.5	18.8	19.7	21.9	18.4
B.....	15.6	19.7	12.4	9.0	12.4	6.9
B-.....	4.5	6.9	2.7	0.9	1.7	0.3
C+.....	1.9	3.2	0.9	0.2	0.0	0.3
C.....	0.7	1.2	0.2	0.0	0.0	0.0
D.....	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0

資料 3.2.4 4年間の変化 (ペパーダイン大学)



資料 3.2.5 教員との比較 (ペパーダイン大学)



資料 3.2.6 独自項目の利用 (ロヨラメリーマウント大学)

2004 CSS Survey Local Questions

Please bubble your answers to the following questions on the 2004 YFCY survey form for items 32 through 61. Mark **only one** response for each question.

Questions 32 through 43 focus on **core curriculum courses**. Please rate the core courses you have taken at LMUas:

- | | |
|--------------------------|--|
| A. Extremely challenging | D. Not challenging at all |
| B. Challenging | E. Did not take any courses in this area |
| C. Somewhat challenging | |

- 32. American Cultures
- 33. College Writing (ENGL 110)
- 34. Communications and Critical Thinking (CMST)
- 35. Critical Thinking (*PHIL 220* only)

以下省略